

安全のために必ず守ること

- ご使用前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ据付けてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。

- お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保存してください。

警告

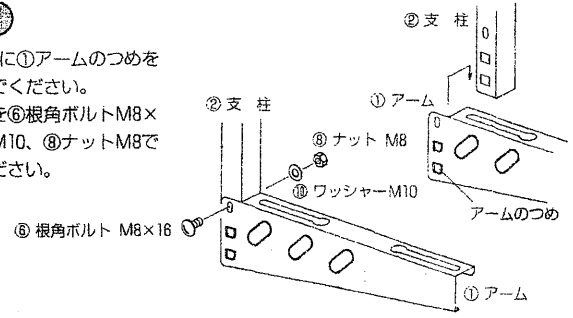
- | | |
|--|--|
| <p>お客さま自身で据付けはしない。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 不備があると、ユニットの転倒によるケガの原因になります。お買上げの販売店または専門業者に、ご相談ください。 | <p>据付けは、据付説明書にしたがって確実にを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 据付に不備があると、ユニットの転倒によるケガの原因になります。 |
| <p>据付けは、重量に十分耐える所に確実にを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 強度の不十分な所に据付けると、ユニットが転倒し、ケガの原因になります。 | <p>据付工事は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 部品に不備があると、ユニットの転倒によるケガの原因になります。 |
| <p>ボルト・ナット類は確実に締め付ける。また、使用忘れ・取付忘れはないか、確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 不備があると架台が振れ、ユニットの転倒によるケガの原因になります。 | <p>架台の上に必要以上のものは乗せない。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 落下によるケガの原因となります。 |
| <p>架台は本体が水平になるように、据付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 据付に不備があると、ユニットの転倒によるケガの原因になります。 | <p>コーチボルト・ヒートン釘を構造物に打込む場合は、必ず下穴をあける。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 下穴をあけないと、構造物にひび割れが生じます。 |

構成部品

- | | | |
|----------------|------|---------------|
| ① アーム | 左右各1 | アーム用ボルト (8個装) |
| ② 支柱 | 左右各1 | |
| ③ 固定具 | 1 | |
| ④ コーチボルト M8×75 | 3 | |
| ⑤ 調整ボルト | 2 | |
| ⑥ 根角ボルト M8×16 | 2 | |
| ⑦ 六角ボルト M8×16 | 2 | |
| ⑧ ナット M8 | 2 | |
| ⑨ ワッシャー M8 | 3 | |
| ⑩ ワッシャー M10 | 2 | |
| ⑪ 絶縁防振ゴム | 4 | アーム用ナット (8個装) |
| ⑫ ワッシャー M8 | 8 | |
| ⑬ ナット M8 | 4 | |
| ⑭ 六角ボルト M8×40 | 4 | |
| ⑮ Sワッシャー M8 | 4 | |

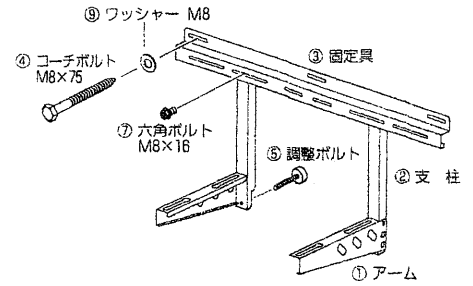
1. 本体の組み立て

- ②支柱の穴(2ヶ所)に①アームのつめを引っ掛け差し込んでください。
- ①アームと②支柱を⑥根角ボルトM8×16、⑩ワッシャーM10、⑧ナットM8で確実に固定してください。



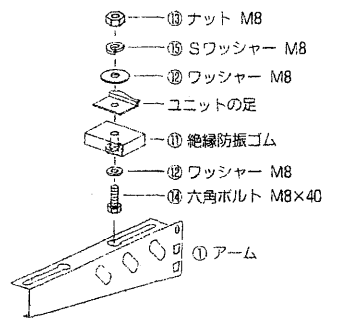
2. ベースの取付

- ③固定具を壁面に平行に固定し、④コーチボルトM8×75、⑨ワッシャーM8で取付けてください。
- 組み立てた②支柱を③固定具に横から差し込んでください。ユニットの足の幅寸法に合わせて、⑦六角ボルトM8×16で②支柱を固定してください。
- ⑤調整ボルトで壁面架台の角度を調整してください。



3. ユニットの取付

- ⑪絶縁防振ゴムに⑫ワッシャーM8、⑭六角ボルトM8×40を差し込み、①アームの穴にセットし、その上にユニットをのせ、⑬ワッシャーM8、⑮SワッシャーM8、⑧ナットM8で固定してください。



4. 据付完了

- 配管接続、電気配線についてはユニット据付説明書に従って、据付けを行ってください。

